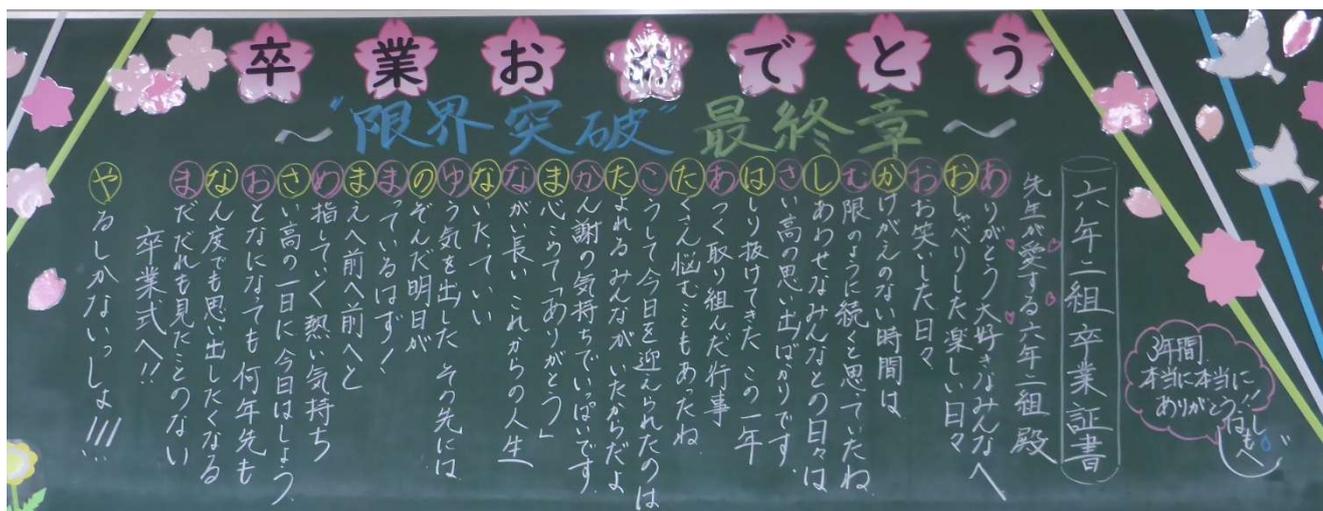
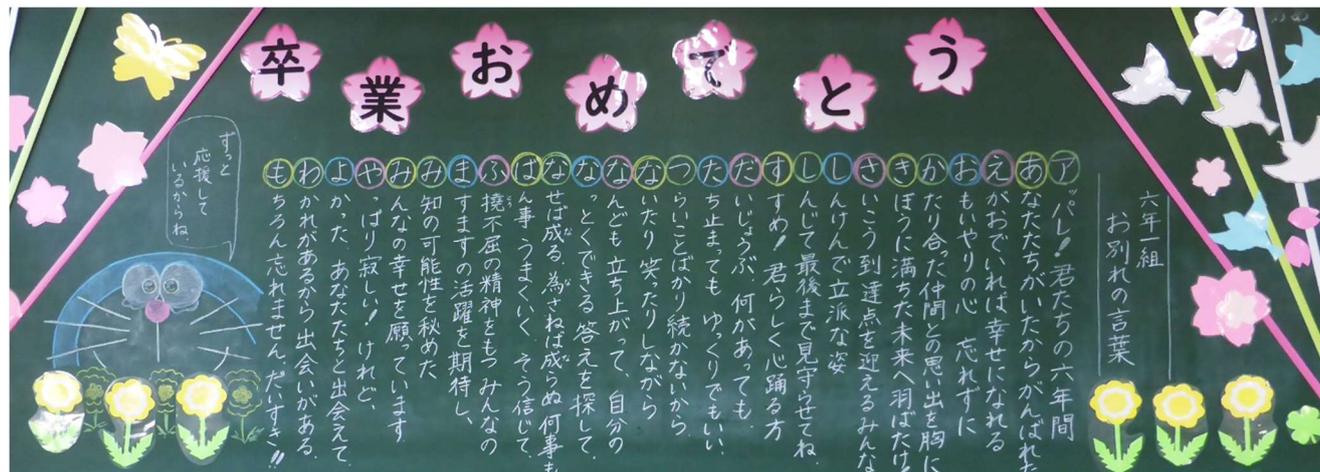


校長室の窓から 211

080317 卒業生へのメッセージ

卒業式の朝、教職員はいつもより少し早めに出勤し、7 時過ぎから玄関幕を張ったり、国旗を掲揚したりする作業を行いました。6 年生の教室をのぞいてみると、そこには、担任からの激励メッセージが黒板いっぱい書かれ、子供たちを迎え入れる準備が成されていました。



どちらの学級も、児童氏名の頭文字を並べ、あいうえお作文のように言葉をつなげたメッセージが書かれていました。おそらく、登校した子供たちは、自分の頭文字がどこに位置付いているか探し、うれしく思ったことでしょう。

本林教諭は 2 年間、橋本教諭は 3 年間、この学年をもちあがり担任しました。このメッセージからは、子供たちとともに泣いたり笑ったりしながら、時には悩み、時には喜び、ともに成長した中身の濃い期間だったことを伺い知ることができました。

全力で子供たちと向き合い、青春を傾けて頑張り通した二人の担任のことを、ずっと忘れないでくださいね、卒業生のみなさん。

